令和2年1月10日発行

けやきだより

No. 35

発行者：社会福祉法人みらい

◇日中活動事業
・けやき　・第2けやき　・第3けやき
・第4けやき　・けやきカレッジ　・けやき可児
◇共同生活援助事業（グループホーム）
・生活支援センターCSポート
「ぶなホーム1,2,3,4」「にれホーム1,2」
「ならホーム」「とちの木ホーム」
◇相談支援事業
・リンク　・リンク可児
◇放課後等デイサービス、児童発達支援事業
移動支援事業
・Uライフ平井
◇企業主導型保育事業
・かえで保育所

令和２年　新年に向けて

社会福祉法人みらい理事長　柴田勇夫

令和初の子年の新年を迎えて、おめでとうございます。今年も利用者の将来に向けた事業を進めて行きますので、よろしくお願い致します。

今年度はオリンピックイヤーと言うこともあり、世の中何となく浮かれた、タガが外れた空気が感じられますが、障がいの世界では彼らの理解が進みソーシャルインクルージョン（社会的包摂：社会的な弱者を含め市民ひとり一人、排除や摩擦、孤独や孤立から援護し地域社会の一員として取り込み支え合う考え方）の世界からはほど遠い、厳しい社会であるとしか思えません。

去年は「ベルリンの壁崩壊後３０年」でしたが、崩壊以前のベルリンの壁を見学した時に感じた当時の共産主義世界の異常さが、ソ連の解体と共に東欧の共産主義体制も崩壊し、資本主義での民主主義体制が進化し、何かバラ色の世界が広がるのではとの希望を持ったものでした。

しかし３０年後の現在はどうでしょうか？

日本を含めた世界の「政治」「経済」とも当時から相当劣化した世界となっていると感じます。

政治面ではトランプ大統領含め多くの国が自国第一主義で、政治の一番大事な弱者への目配りは（政治的な意味での包摂）はありません。

経済の面では、世界のグローバル化が言われていますが、これは資本主義のもとで規制緩和や自由競争が推し進められたことにより、人・物・金といった三大要素が国や地域を越えて自由に、盛んに行き来する状態であることです。

このグローバル社会では弱者・持たざる者と持てる者・強者との競争が生まれ、かなり貧富の差が広がっている状況となっています。

こんな中、世の中にゆとり、余裕が感じられなくなっており、３年前の「津久井やまゆり園」での１９名殺害事件で犯人が言った「最重度の障がい者は生きている意味がない、税金の無駄遣いだ」との言葉に今でも共感の書き込みがあります。

また８月１日の中日新聞に、参議院で初当選した重度障がい者が国会で発言することをツイッターで「迷惑行為」とした投稿に「いいね」が約５万件寄せられたという記事もありました。

ＳＮＳの普及により、匿名での無責任な意見も多く、また弱い者がより弱い者を攻撃するという構図のようにも感じられますが、障がい者本人の人権をどう考えているのか、大きな疑問です。

しかしどんな状況であれ、当法人としては障がい者本人の意思を尊重し、生活の場（働く・住む・遊ぶ）を確保する事業を粛々と進めることしかありません。ここでもう一つ重要なことは、保護者の方々の意識です。本人の意思（親の意思ではない）を汲み、本人の最善の利益を考え、法人に任せっきりでなく親が担うべき行動を行う事が重要なポイントだと思います。

当法人としては、まず利用者の「みらいの生活を考える（ライフプランの設計）」に取り組んで行く事としていますので、よろしくお願いします。

第15回けやき祭り開催！　～令和元年10月26日(土)～

令和元年10月26日(土)に昭和小学校の体育館をお借りして、第15回けやき祭りを開催しました。当日は秋晴れとなり、たくさんの方にお越しいただきました。

開会式では理事長の挨拶、来賓紹介が行われ、祭りが始まると各模擬店での販売が開始されました。

開会式の様子です。

クッキーや縫製品、保護者会の模擬店、お子様に人気のお菓子釣りや射的・プラ板に加えて、今回は新たに巨大だるま落としのゲームコーナーを設けました。初めての試みでしたが、何度も挑戦してくださるお客様が大勢みえ、大好評でした。

さらに、けやき直販班のブースにて新商品「ベーグル」の販売を行いました。味はプレーン、ごま、アールグレイの3種類をご用意しました。お客様に大人気で、販売開始から1時間も経たないうちに完売となりました。

新商品のベーグルです！

みらいの音楽隊の発表です！

またステージで歌やダンスの発表が始まると、出演者の方と一緒に歌ったり踊ったりする方もみえて、会場は大盛り上がりでした。利用者さんで結成されたみらいの音楽隊は「パプリカ」を披露し、会場を楽しませました。

今年のけやき祭りのテーマは「みんなが主役！元気いっぱいけやきまつり！(エイエイオー！)」でした。開催中、利用者さんがお客様に対してにこやかに接する姿や、好きな歌やダンスを楽しむ姿、模擬店を嬉しそうに見てまわる姿を大勢見かけました。皆さんの表情はとても輝いていて、まさに一人一人が主役の祭りだったと感じました。

最後になりましたが、当日ご協力をいただいた関係機関の皆様、また来場していただいたすべての方に対し、御礼申し上げたいと思います。ありがとうございました。

金子　采加

みなさん楽しそうに踊っています。

チケットの販売をしました。

お菓子釣り。優しく見守る利用者さん。

ステージ発表頑張りました！

今年初！巨大だるま落としです。

司会のお仕事頑張りました！

ゴミを回収するお仕事をしました！

お子様に人気の射的です！

クッキーを沢山買って下さいました！

第３回けやき可児春祭り

令和元年５月２５日(土)に開所３年目となるけやき可児で、第３回けやき可児春祭りを開催しました。当日は天気も良く日差しが強く、５月ながら暑さを感じる一日となりました。けやき可児春祭りは、今年が３回目ということもあり、地域のたくさんの皆様に知っていただき、昨年よりも多くの方にお越しいただきました。

開会式は理事長の挨拶、来賓の紹介を行い、司会者の開会宣言で祭りが始まると同時に、模擬店も開始しました。今年もけやきの利用者さんが作ったクッキー、縫製品をはじめ、保護者会の焼きそば、じゃがマヨ、カレーライス、かき氷など、たくさんの飲食物を販売しました。昼食の時間は、思い思いに選んだ食べ物を、美味しそうに食べている方で溢れていました。また、お菓子釣り、ボール投げ、プラ板作りなど、小さな子ども達も楽しめる模擬店を揃え、何度もチャレンジするお客様が多く見られました。さらに、けやき可児に併設されている「けやきカフェ」は、日頃モーニングとランチを提供していますが、祭り当日はコーヒーとラムネを販売しました。暑い日であったこともあり、カフェは涼める場としてたくさんの方の休憩や交流の場となっていました。

ステージ発表では、ＣＨＥＥＲ＋(チアプラス)の華麗かつ、迫力あるダンスに始まり、ピエロのモリンのバルンアートショーは、風船から思いもよらない動物やキャラクターが現れ、会場を沸かせてくれました。また、毎年恒例となっている保護者会のパン食い競争は、会場のどなたでも参加でき、「よーい・ドン！」の合図で勢いよくスタートしました。そして、今渡台民謡同好会のステージは、会場一体となって歌って踊り、老若男女問わずみんなで盛り上がりました。最後は、みなさんお待ちかねの抽選会が行われ、飛騨牛や今治タオルなどの豪華賞品が当たると会場から歓声が沸き、第３回のけやき可児春祭りのフィナーレを迎えました。

今回のけやき可児春祭りを行うにあたって、利用者さんからテーマを募集しました。今年は「笑顔　満開　春祭り」となり、当日は利用者さんから地域の方まで、春祭りに相応しい満開の笑顔が咲いたように感じました。

最後になりましたが、けやき可児春祭りを開催するにあたり、当日までご協力いただきました関係者の皆様、また、ご来場していただいたすべての皆様に御礼申し上げたいと思います。ありがとうございました。

大野　弦

大人気の模擬店

楽しいプラ板作り

見事なバルーンアート

みんなで踊ったよ♪

２０１９年度　第５２回手をつなぐ育成会　東海・北陸大会　石川県大会　報告

第５２回　手をつなぐ育成会
東海北陸大会石川大会
金沢市　石川県地場産業振興センター

２０１９年９月１４日（土）分科会開催、
１５日（日）全体会・式典・シンポジウム
多治見地区手をつなぐ親の会より
参加者数　本人１１名　保護者６名
合計１７名

本人部会

今回の地元の育成会の方、ボランティアの方が、音楽療法、リズム体操、レクリエーションなどで本人たちを楽しませてくれました。参加者たちは皆楽しく過ごせたようです。

本人たちはこうした大会に参加することで、大会の雰囲気や他の地区の当事者たちの様子を知ることができます。保護者と一緒にではなく、本人一人のみの参加をすることで、普段は経験出来ない他人との宿泊体験や、自力での身の回りのことを経験します。

毎年参加者も増え、育成会の理解につながります。

分科会

１日目の分科会（テーマ・講師）は教育・吉川かおり氏、地域生活・又村あおい氏、就労・野澤和弘氏、高齢化・田中正博氏、育成会活動・久保厚子氏の司会・講師で各分野について議論されました。

２日目の全体会では、式典のあと、シンポジウム「近時の障がい者施策について」が開催されました。

前日の分科会の講師、司会をつとめられた、久保厚子会長、野澤和弘氏、渡部伸氏、又村あおい氏が、現在の育成会の取り組み、状況などを話されました。

コーデイネーターとして又村あおい氏の進行により進められました。ここで興味深いことが話されました。現在、就労継続支援の事業所の類型は、A型、B型の２類型となっていますが、ここにC型という考え方をしてみてはどうかというものでした。厚生労働省の法の決まりで運営されているものではありません。考え方として、A型、B型どちらでもない、新しい考え方で運営できないかというものです。コミュニティ、チャレンジ、チェンジのCと考えてみて従来のものとは異なった、運営をしてみてはどうかというものです。実際にC型事業所を考える組織もあるようです。

また地域生活支援拠点整備、地域の特性に応じて、障害のある人が地域で暮らすために必要な支援（サービス）を抽出する。育成会の意見提出が重要。実施の責任主体は市町村。従来からある制度は活用する、ないものは要求して作る。とにかく　声を上げ、要望をしていくこと。

成年後見制度の利用の促進も必要。ただし、現状では使いにくい、費用がかかりすぎる。後見人の報酬、後見人の監督者に対する費用、などで本人たちの障がい者年金が少なくなってしまう。

また財産管理などに多くの費用をかけるほど、財産があるわけでもない。本人たちに必要なのは財産管理などではなく、身上監護ではないか。

そうなると、普段関わっている、施設、事業所などに成年後見を任せたほうが、本人にとって良いのではないか。障がい福祉サービスを展開する社会福祉法人が法人後見の取り組みをする体力があるのか、また利益相反のリスクが高いのではないか、という不安もあるが、逆に施設運営法人が後見制度を担うことで実は地域生活意向が進むのではないか、という期待もある。ということを話されました。

こうした話題は、引き続き情報が入り次第、会員のみなさんにお知らせしていきます。

２０１９年１２月
多治見地区手をつなぐ親の会
２０１９年度　会長　向井　一仁

けやき保護者会 バーベキュー大会開催

9月29日(日)にけやき保護者会バーベキュー大会が開催されました。当日は、気温が33℃にまで上がるくらいの好天でした。参加者総数は117名で多くの保護者、家族、利用者、職員が集まり、盛大な会となりました。バーベキュー大会はメニューが盛りだくさんで歌やゲームもあり、みんなが毎年楽しみにしている行事です。

ここでまず、メニューを紹介します。焼肉(牛肉、豚肉、鶏肉)・焼きそば・焼き野菜(キャベツ、ピーマン、もやし、玉ねぎ、エリンギ、ジャガイモ、かぼちゃ)・けやき元気もりもりカレーライス・おにぎり・ちらし寿司・生野菜のサラダ・漬物・りんご・かき氷・飲み物(ジュース、お茶、コーヒー、ノンアルコール、アルコールなど)がありました。これだけのメニューを準備し調理するので、役員を中心に保護者のみなさんが全員で力を合わせて仕事を分担して進めていきます。

男性の方はテント張り、椅子、机の準備などの力仕事や、かまどで火をおこし、肉や野菜、焼きそばなどを焼いていく一番大変なところを担って下さり、とても頼もしかったです。女性の方は食材の下ごしらえやおにぎり、ちらし寿司、カレー作り、洗い物、配膳、利用者さんの見守りなどを担い、声をかけ合いながら手早く作業を進めて下さいました。終始和気あいあいとした雰囲気で、初めて参加される方も自然に溶け込んでいかれました。

また、年齢層が幅広いので子どものことを相談してアドバイスをもらうなど、保護者同士でいろいろな話をすることができました。利用者さんに対してもみんなで見守っていこうという意識をもって、自分の子どもだけでなく他の利用者さんのことも気にかけて声をかけたり、お世話をしたりしてさりげなくフォローして下さる姿がありました。

バーベキューが始まると1列に並び、自分が食べたいものを皿に乗せてもらって席につきます。利用者さん達は盛りだくさんなメニューをおかわりもしてお腹いっぱい食べ、「おいしいね。」とみんな満足気な様子でした。

お楽しみはバーベキューだけではありません。バーベキューを準備している間にはゲーム(フリスビー、ペタンク、輪投げ、パン食い競争)をして待っていました。バーベキュー後には、大野弦さんとオトイロアイランドのメンバーを迎えて、ギターなどの楽器の演奏に合わせて一緒に歌を歌い、楽しい時間を過ごしました。バーベキューの片付けが終了すると、保護者も全員集合してじゃんけん大会をしました。司会者との対戦形式で勝った人から抜けていき、景品(日用品、缶詰、食品、お菓子など)を選びました。最後は全体写真を撮ってバーベキュー大会は無事に終了しました。けやきの仲間が親睦を深める楽しい一日でした。

前川　由美

平成３０年度　社会福祉法人みらい　決算報告

貸 借 対 照 表（平成３１年３月３１日現在）

（単位：円）

資産の部			負債の部		
勘定科目	当年度末	前年度末	勘定科目	当年度末	前年度末
流動資産	338,366,560	406,082,419	流動負債	235,347,362	287,711,262
固定資産	559,746,292	550,261,667	固定負債	8,037,462	7,243,668
			負債の部合計	243,384,824	294,954,930
			基本金	22,500,000	22,500,000
			国庫補助金等特別積立金	281,549,234	275,601,903
			その他の積立金	19,099,795	19,099,795
			次期繰越活動収支差額	331,578,999	344,187,458
			（うち当期活動収支差額）	△ 12,608,459	11,108,677
			純資産の部合計	654,728,028	661,389,156
資産の部合計	898,112,852	956,344,086	負債及び純資産の合計	898,112,852	956,344,086

事業活動収支計算書（自平成３０年４月１日～至平成３１年３月３１日）

（単位：円）

収入の部			支出の部		
勘定科目	当年度決算	前年度決算	勘定科目	当年度決算	前年度決算
就労支援事業収益	70,235,790	68,817,192	就労支援事業費用	66,464,220	68,817,192
障害福祉ｻｰﾋﾞｽ等事業収益	446,044,833	451,175,913	人件費	356,457,656	374,818,273
その他の事業収益	25,101,097	21,135,030	事務費	43,834,141	43,198,625
経常経費寄付金収益	635,000	135,000	事業費	52,143,528	54,188,337
雑収益等	11,177,170	10,233,536	減価償却費等	41,287,551	36,650,901
国庫補助金等特別積立金取崩額	15,778,669	18,280,539	国庫補助金等特別積立金積立額等	21,726,000	1,223,000
サービス活動外収益		0	サービス活動外費用	584,922	2,304,205
特別収益（施設整備等補助金等収益等）	917,000	22,532,000	当期事業活動増減差額	△ 12,608,459	11,108,677
合　計	569,889,559	592,309,210	合　計	569,889,559	592,309,210

平成３０年度決算は以上のようになりました。

資産に関しては、第４けやきを整備した分などで、固定資産が増加しました。３０年度に補助金の未収分が入金したことと、事業所間の未収分、未払分を相殺したことで、流動資産、流動負債それぞれが前年度比大幅減となっています。

就労支援事業については、各事業所で収入の増減はあったものの、開所２年目のけやき可児の調理事業が軌道に乗ってきたこともあり、全体としては微増となり、開所以来１６年連続で増加となっております。

福祉サービス活動等については、報酬改定による就労移行支援事業、放課後等デイサービス事業の単価の減少が響き、全体でも５００万円の減収となりました。人件費は、職員の効率的な配置を行ったことで、約１，８００万円減少しました。

２９年度事業であった第４けやきの施設整備による補助金の未収金計上は前年度でありましたが、施設が完成した今年度に国庫補助金等特別積立金積立額を計上した影響により、事業収支は約１，２００万円のマイナスという結果となりました。

けやきへご寄付等戴いた方たちのご紹介（令和元年12月現在、順不同）

※敬称は省略させて頂きます

寄附金等を戴いた方

村木自治会会長石垣努	鬼村竹男	ＬＰガス多治見地区会
牧直美	11 区区長	根本外科医院
渡辺道義	(有)丸元コンフォート	谷敏
安在比奈	㈱セキュリティハウス	㈱ウィンテック
㈱吉川組	㈱熊谷設計	

物品のご寄付を戴いた方

お名前	寄附内容	お名前	寄附内容
水野・森本法律事務所	ジュース・お茶	陶都中学校	ジーンズ
昭和小学校	ジーンズ	富国生命保険相互会社	タオル
佐々木陶器㈱	お茶	田代美子	柿

ボランティア活動を戴いた方

ＣＨＥＥＲ＋	ピエロのモリン	今渡台民謡同好会	元気ィーズ
旭ヶ丘女声合唱団	飛燕一多治見	大嶽肇	笠瀬美里
林冬美	水野加代		

編集後記

本編でもご報告したとおり、10月26日に近隣の昭和小学校体育館をお借りして、15回目のけやき祭りを開催しました。今年も大変多くの方にご来場いただき、チケット販売所や模擬店では、お客様の列が何度も何度も作られました。利用者さん・保護者の方・職員からなるスタッフ一同、忙しさの中にも毎年心地よい充実感を感じさせていただいていることに、大変感謝しております。

「何か大きくて目を引く物」ということで、巨大だるま落としを用意しましたが、こちらが意外と難しく、一度失敗すると挑戦心がくすぐられるようで、リピートされる方が続出しました。無料だったこともあり、何十回も挑戦する〝猛者〟（利用者さんでした）も現れましたが、最後まで成功者は出ませんでした。

飲食物では、けやきの利用者さんが製造する新商品「ベーグル」をお披露目しました。紙面の都合上、少ししか写真でご紹介できないことが残念ですが、お電話等で事前にご注文いただければ承りますので、お気軽にけやき（0572－22－1011）までご連絡ください。

編集者…板津貴之